

小学校入学前から小・中学校、高校までを見通し、あらゆる教育活動の中で「ことばの力」を育成する

『ことばの力』育成プロジェクト



「ことばの力」は、あらゆる知的活動やコミュニケーション能力の基盤となります。

学力向上や豊かな人間性をはぐくむ上で、「ことばの力」の育成はきわめて重要です。



京都府教育委員会

『ことばの力』育成プロジェクト

～小学校入学前から小・中学校、高校までを見通して～

「ことばの力」育成プログラムの開発

家庭で育てる「ことばの力」

学校図書館機能の充実

3つの柱で社会総がかりの取組を進めていきます。

「ことばの力」育成プログラムを開発しています

育てたい「ことばの力」を発達段階に応じて焦点化した「学習指導プログラム」を開発協力校が開発し、府内各校に普及しています。

高等学校 PISA型学力育成

各教科において言語力をベースとした思考力・判断力・表現力を高めます。実社会で活用できる力が身に付くことを目指します。

PISA型学力とは知識や技能を活用して、身の回りの課題に立ち向かう力のことです。



新聞記事を読んで考えたことを文章にまとめる力を育てます。

中学校

(2・3年)

思考力・文章カスルアップ

幅広く集めた情報を生かし、言葉を使って論理的に考え、伝える力を育てる学習指導プログラムです。1200字程度の小論文を書く力が身に付くことを目指します。

小・中連携

(小5・6年～中1年)

文章表現カスルアップ

描写・説明のための言葉を身に付け、考えたことを説得力のある文章で伝える力を育てる学習指導プログラムです。800字程度の随筆を書く力が身に付くことを目指します。

小学校

(3・4年)

プレゼンテーション能力開発

子どもたちは豊かな体験を通して言葉を広げていきます。体験したことを多様な表現形式で伝える豊かな表現力を育てる学習指導プログラムです。10分間程度のプレゼンテーションをする力が身に付くことを目指します。



プレゼンテーションで伝える楽しさ、伝える喜びを育てます。

幼・小連携

(幼～小1・2年)

小1ようい・どん

子どもたちは言葉遊びやごっこ遊びを通して言葉を増やしていきます。言葉に興味・関心をもつ活動例を開発し、小学校の学習をスムーズに始めるために必要な「聞く力」「話す力」を育てる学習指導プログラムです。

教員の指導力の向上のために

『ことばの力』育成プログラムを小・中学校の全教員に配布しました。各学校では「ことばの力」育成のための実践に活用しています。

- ▶ 「小1ようい・どん プログラム」(DVD)を幼稚園・小学校等に配布しました。教員の研修会や小学校入学に向けた取組の教材として活用しています。
- ▶ 開発協力校の教員を講師とし、学習指導プログラムを活用した参加体験型研修会を開催します。



家族の会話を豊かにしましょう

「話す・聞く」を中心とした家族のコミュニケーションを通じて、家庭の中で「ことばの力」を育てましょう。

- ▶ 家族の会話が子どもの「ことばの力」を育て、豊かな心と学力をはぐくみます。
- ▶ 大人から子どもへ、やさしく、美しく、温かいことばをかけて、家族の会話を豊かにしましょう。



京都府では「親と子の言葉の葉(しおり)」を作成し、情感豊かなコミュニケーション力を育てるために、乳幼児期から身に付けさせたい「ことば」や会話のヒントを紹介しています。

(<http://www.kyoto-be.ne.jp/gakkyou/shiori-all.pdf>)

3歳児保護者に配布します。

「親のための応援塾」でも活用しています。

子どもが成長しても、ずっと続けたい家族の会話

- ▶ 思春期に入り、家族の会話が少なくなっても、子どもは家族の言葉を待っています。
- ▶ 心温かな大人の会話や言葉から、子どもは多くのことを学びます。
- ▶ 京都府では「京都発！手紙でむすぶ家族ふれあい大賞」の取組を行っています。家族間で交わされた手紙を募集し、家族との触れ合いや絆を深めるきっかけとしています。

家族で読書に親しみましょう

子どもは、読書を通して言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにします。

- ▶ 子どもと一緒に本を読んだり、読み聞かせをしたりしましょう。
- ▶ 子どもが触れやすいところに本を置いてみましょう。
- ▶ 図書館や書店に子どもを連れていくなど、子どもが本に触れる機会を増やしましょう。

京都府では「読書ではぐくむ京の子ども、夢・未来」京都府子どもの読書活動推進計画(第二次推進計画)を策定しました。

- 「学校図書館機能充実ガイドライン」を活用し、読書センターや学習情報センターとしての機能を充実させます。
- 調べ学習に役立つ「テーマ別図書リスト」を活用するなど読書活動の内容がさらに充実するように工夫を進めています。
- 府立図書館ではテーマ別「学校支援セット貸出」を実施しています。



親のための応援塾で保護者に読み聞かせをしています。

「ことばの力」Q&A

- Q** 「ことばの力」について京都府ではどのように定義付けていますか。
- A** 「ことば」を運用するのに必要な能力として、①言語をとおして知識や技能を理解する力 ②言語によって論理的に考える力 ③言語を使って表現する力 と定義付けています。
- Q** 『ことばの力』育成プログラムは、どんなことを目指して進めていますか。
- A** 社会生活を行う上で必要な「ことばの力」として、義務教育終了時点で1000字程度の文章を書く力を育てることを目指しています。「話す力」「聞く力」から「書く力」へとそれぞれの段階で身に付けさせたい「ことばの力」を焦点化し系統的に進めています。
- Q** 伝統的な言語文化に関する取組は、ありますか。
- A** 古典の日推進事業があります。古典作品の朗読・暗唱、児童生徒の随筆・小論文等の音読発表、プレゼンテーションによる学習成果の発表、「ことばの力」に関する講演会等を行っています。

開発協力校 一覧

- **小1ようい・どん**
久御山町立東角小学校
久御山町立東角小学校附属幼稚園
- **プレゼンテーション能力開発**
長岡京市立長岡第四小学校
精華町立山田荘小学校
南丹市立殿田小学校
舞鶴市立福井小学校
伊根町立伊根小学校
- **文章表現カススキルアップ**
向日市立向陽小学校
向日市立第5向陽小学校
向日市立勝山中学校
- **思考力・文章カススキルアップ**
大山崎町立大山崎中学校
木津川市立泉川中学校
亀岡市立東輝中学校
綾部市立上林中学校
宮津市立養老中学校
- **PISA型学力育成**
京都府立北稜高等学校
京都府立鳥羽高等学校
京都府立桃山高等学校
京都府立南陽高等学校
京都府立園部高等学校
京都府立西舞鶴高等学校
京都府立山城高等学校
京都府立西乙訓高等学校

古典の日

平成20年11月1日に
源氏物語千年紀記念式典
が開催されました。



これを記念し、「古典を日本の誇りとして
後世に伝えていく」ため、京都府では11月
1日を「古典の日」と決めました。



京都府教育庁指導部学校教育課

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町